

2023年度

カンダホールディングス株式会社

運輸安全マネジメント

(事業年度 2023年4月1日～2024年3月31日)

1	1 輸送の安全に関する基本的な方針 (1) 安全と生命は全てに優先する (2) 安全・確実・迅速の業務遂行 (3) 安全管理体制と安全教育体制の強化
2	2 輸送の安全を実現するための体制 (1) 方針の周知方法 当社は、交通事故の未然防止と輸送の安全を実現するため、「貨物自動車運送事業輸送安全規則」および「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う指導および監督の指針（国土交通省告示第1366号※平成30年6月1日改正）」及び「自動車運送事業者における運輸安全マネジメント等の実施について（国官運安第156号※令和3年8月31日改正）」に基づき輸送の安全対策として年間教育計画を策定し、社内従業員への周知と教育を推進します。※地域によっては気候特性や特殊な交通事情等を鑑みて指導を実施します。 (2) 輸送の安全確保について 事故、災害、感染症などが発生した場合、輸送の安全確保が円滑に進むよう、各対策マニュアルに従い指示を行います。 安全管理組織体制 カンダホールディングス株式会社 社長 安全統括管理者 (品質安全管理室室長) 品質安全管理室 内部監査 (監査室) 管理本部 営業本部 グループ会社 社長 営業本部長 統括 営業所長 運行管理者 整備管理者 (3) 安全管理規程・安全統括管理者 安全管理規程（PDFファイル） 安全統括管理者：品質安全管理室長

3 輸送の安全に関する目標

交通事故前年度事故件数 10%削減を実現する。

- (1) 2023年度 交通事故の削減目標
重大交通事故 0件
重大事故報告件数（被害含む）

項目	2022年度実績	2023年度目標
重大交通事故 件数	0件	0件

※カンダグループ全事業所対象

4 目標を達成するための計画

- (1) 年間教育計画、年間整備計画を作成し基幹システムにて管理を行います。
- (2) 運行管理者・運行管理補助者を対象とした研修会を実施します。（年3回、WEB活用）
- (3) 運輸安全マネジメントの内容周知を目的とした安全講習会を実施します。
- (4) 運行管理者試験対策を実施します。（外部講習、WEB活用、年2回以上開催）
- (5) 初任運転者向け実車研修を実施します。（年5回以上開催、入社3年未満の運転手対象）
- (6) 足利教育研修所を活用し新任運転者、高年齢運転者、事故惹起者、運転業務復帰者へ実技指導（検定制度含む）を行います。
- (7) 足利教育研修所を活用し新任運転者向け安全教育（延べ22時間以上）を行います。
- (8) セーフティアドバイザー（以下、SAという）向け研修を実施します。
- (9) 事故多発店所の管理者向けに研修を実施します。
- (10) 点呼補助ロボット、遠隔点呼システムを研究し、運行管理のデジタル化を推進します。
- (11) 「働きやすい職場認証制度」（二つ星）の取得を目指します。
（カンダコーポレーション、カンダコアテクノ、カンダリテールサポート、カンダ物流、名岐物流サービス）
- (12) 新型ドライブレコーダー（G-ON3）の導入を実施し、KYT（危険予知トレーニング）への活用を推進します。
- (13) 適性診断のラインナップを増やし、受講しやすい環境を整えます。
- (14) 定期的に職場巡回を実施し、カンダグループ運転ルールの定着確認および安全指導を実施します。
- (15) 運転免許保有者のSDカード（安全運転者カード）取得を継続します。
- (16) 安全性優良事業所認定（Gマーク）の取得を推進するため、申請書内容の事前確認を実施します。
- (17) 上期事故防止特別運動を計画し、運動期間中の事故発生件数0件を目指します。
運動期間：7月16日～8月15日
- (18) 年末年始事故防止特別運動を計画し、運動期間中の事故発生件数0件を目指します。
運動期間：12月16日～1月15日
- (19) SAS検査、脳ドック検査および生活習慣病の重要性を指導し、健康起因事故を未然に防ぎます。
- (20) 試験導入をしている先進安全運転支援機器（SSCV）を活用し、効率的な安全管理を推進します。
- (21) 先進安全装置車両を計画的に導入します。
- (22) グリーン・エコプロジェクトに参加し、環境と安全を守るエコドライブ活動を推進します。
- (23) 動画KYT（危険予知トレーニング）システムを活用し、安全教育を実施します。
- (24) 全国交通安全運動期間に実施される交通安全運動に参加します。

5	輸送の安全に関する予算 2023年度 輸送の安全に関する投資予算：11,000万円 前年実績：9,500万円
6	前年度までの取組み (1) 安全性優良事業所認定（Gマーク）取得 安全に対する取組みの正当な評価を得る為に安全性優良事業所認定（Gマーク）の新規取得・継続更新の申請を行いグループ全体で36事業所にて認定を受けています。 (2) 運行管理者・運行管理補助者研修会を実施しました。（年3回、708名受講）。 (3) セーフティアドバイザー（以下、SAという）養成研修を実施しました。 （年1回、5名受講、SA153名認定） (4) SAフォローアップ研修を実施しました。（年1回、7名受講） (5) 運行管理者試験対策を実施しました。（内外部講習、WEB活用、年4回、15名受講） (6) 初任運転者向け実車研修を実施しました。 運転技術の向上による事故削減に向け、入社3年未満の運転者に対する実車研修会を18回実施し、68名が受講しました。 (7) 初任運転者研修会（検定制度導入）を44回実施し、65名が受講しました。 (8) 高齢運転者適齢研修会（検定制度導入）を20回実施し、37名が受講しました。 (9) 事故惹起者（運転手復帰者）検定制度を2回実施し、2名が受講しました。 (10) 無事故運動期間中に事故を発生させた運転手の講習を実施し、上期2名、下期4名が受講しました。 (11) 無事故運動期間中に担当役員にて全職場を巡回しました。 (12) 現場での一般適性診断を計画し実施しました。 (13) 足利教育研修所にてナスバネットを活用し適性診断を実施しました。 初任診断8回開催（16名受診）、適齢診断2回開催（3名受診） (14) 事故多発店所研修会を実施し、13名が受講しました。 (15) 安全を優先にしつつ、エコドライブを実施しました。 (16) 先進安全装置車両を計画的に導入しております。 追突軽減ブレーキ100台、車両安定制御システム90台、車線逸脱警報装置99台 (17) 試験導入をしている先進安全運転支援機器（SSCV）を活用し、効率的な安全管理を推進しました。（35台） (18) 全車両（自家用も含む）にドライブレコーダーを設置しております。 (19) クラウド型デジタルタコグラフの導入を推進します。（63.1%） (20) 品質安全管理室による営業所巡回を実施しました。（284回実施） (21) 「ホワイト物流」推進運動の自主行動宣言を公表しました。 （カンダコーポレーション、カンダコアテクノ、カンダリテールサポート） (22) 「働きやすい職場認証制度」（一つ星）を取得しました。 （カンダコーポレーション、カンダコアテクノ、カンダリテールサポート、カンダ物流、名岐物流サービス） (23) 「パートナーシップ構築宣言」を公表しました。 （カンダホールディングス、カンダコーポレーション、カンダコアテクノ、カンダリテールサポート） (24) 運転適性ドライブシミュレーターを導入しております。 (25) 動画KYT（危険予知トレーニング）システムを導入しております。 (26) 安全講習会の実施 各職場の運行管理者、SAが中心となり計画に沿った活発的な交通安全指導に取り組ましました。法定12項目に基づき職場の安全講習会を毎月実施（全体参加率100%）。

7	事故に関する統計 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する情報 <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">件数</th></tr><tr><th>2021年度</th><th>2022年度</th></tr><tr><td>死亡事故</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>重傷事故</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>転落・転覆</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>車両火災</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>車両故障</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>鉄道車両接触</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>危険物</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>合計</td><td>0件</td><td>0件</td></tr></table> ※カンダグループ全事業所対象	区分	件数		2021年度	2022年度	死亡事故	0件	0件	重傷事故	0件	0件	転落・転覆	0件	0件	車両火災	0件	0件	車両故障	0件	0件	鉄道車両接触	0件	0件	危険物	0件	0件	合計	0件	0件
区分	件数																													
	2021年度	2022年度																												
死亡事故	0件	0件																												
重傷事故	0件	0件																												
転落・転覆	0件	0件																												
車両火災	0件	0件																												
車両故障	0件	0件																												
鉄道車両接触	0件	0件																												
危険物	0件	0件																												
合計	0件	0件																												
8	輸送の安全に関する内部監査実施状況 2023年2月2日に実施した運輸安全マネジメントの内部監査報告を2月13日に受けました。 内部監査結果：優良事例 4件 指摘事項 2件																													
9	輸送の安全に関するマネジメントレビュー 安全統括管理者（品質安全管理室長（役員））は、監査室からの内部監査報告および運輸安全マネジメントの実施状況について2023年2月13日に確認を行いました。2022年度運輸安全マネジメントにおける計画については適切に策定・運用をされていると考えられるが、交通事故削減目標は未達であり、各運転手に対する運輸安全マネジメントの浸透が不十分な点がある。また、安全性優良事業所認定（Gマーク）の未取得事業所が発生したことは今後の対策が必要と考えられる。 2023年度改善項目 ① 運輸安全マネジメントの内容周知を目的とした研修会を開催し、事故削減の取組みについて理解を深めます。 ② 輸送の安全を担保するために、運行管理のデジタル化を推進し、点呼の効率化をはかります。 ③ 「働きやすい職場認証制度」（二つ星）を取得し、運転手の確保に努めます。 上記3点を輸送の安全に対する改善項目として実施します。																													
10	輸送の安全に係る情報の公表 2022年度行政処分は受けておりません。																													